

編 集 後 記

生理学会の機構や運営が大きく改革され、新執行部によって21世紀にふさわしい学会の方向性が打ち出されています。平成15年に福岡で日本生理学会大会が開催された折、来るべき国際生理学会に焦点を合わせ、少なくともシンポジウムは英語で行うよう生理学会の執行部からの要請がありました。日本生理学会において、発表もディスカッションも英語で行うというのはオーガナイザーとしては初めての経験でしたので、まずシンポジストの協力が得られるかどうか心配でした。さらに日本薬理学会との共同シンポジウムを計画していたこともあって、日頃あまり交流のない薬理学会の先生方との調整がつくだろうかと気をもんだものでした。しかし実際には全てが杞憂で、事

前の打ち合わせはもとより、発表、ディスカッションまで全て英語で行うことができました。考えて見れば日ごろから国際的なジャーナルに論文を書いている方々ばかりであり、日本人同士が英語でコミュニケーションを取るという奇妙な気詰まりさえ無くしてしまえば全く問題なく行えるものだと実感しました。今すぐ全ての学会発表を英語に切り替えてしまうのは現実的ではないかもしれませんが、今年、札幌で開催された学会に参加してみて、この流れは定着したように感じました。これを機に外国からの参加者がもっとふえることを期待しています。

(赤須 崇)

編 集 委 員

岡田 泰伸	一般生理 [編集・広報幹事] [HP, VISION, LECTURES]	佐々木和彦	神経生理 (東北) [表紙]
赤須 崇	神経生理 (九州) [校正・編集後記]	定藤 規弘	心理生理 [HP]
入来 篤史	感覚、運動、高次中枢 [H-PSJ]	渋谷まさと	呼吸・循環 [JPME]
河西 春郎	神経・分泌生理 [校正・編集後記]	菅屋 潤壹	栄養・代謝・体温 (中部) [校正・編集後記]
川上 順子	感覚 [校正・編集後記]	関野 祐子	神経化学 [校正・編集後記]
北澤 茂	運動、認知 [校正・編集後記]	高井 章	平滑筋、自律神経 (北海道) [表紙]
久保 義弘	細胞分子生理 [A-Tea]	辻岡 克彦	循環 (中・四国) [校正・編集後記]
窪田 隆裕	腎・体液 (近畿) [Profile]	美津島 大	内分泌 (関東) [HP]
小泉 周	感覚 [HP]	村上 政隆	膜輸送 [HP]
小西 真人	筋 (東京) [校正・編集後記]	吉岡 利忠	体力 [校正・編集後記]
小山 なつ	感覚、神経生理 [HP]		

日本生理学会事務局：〒113-0033 東京都文京区本郷3-30-10 布施ビル
TEL：03-3815-1624 FAX：03-3815-1603 (勤務時間10：30～18：30)
E-mail：psj@qa2.so-net.ne.jp
URL：http://www.soc.nii.ac.jp/psj/